様式第13（第13条第11号関係）

年　　月　　日

　長野県知事　様

 通知者 氏　　名

　　　　（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）　住　　所　〒

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号

特定動物管轄区域外飼養・保管通知書

　貴管轄区域内において一時的に特定動物の飼養又は保管をするので、動物の愛護及び管理に関する法律施行規則第13条第11号の規定に基づき下記のとおり通知します。

 記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  １  | (1)許可の有効期間 | 　　　　年　　　　月　　　　日　から　　　　年　　　　月　　　　日　まで |
| (2)許可を受けた特定動物の種類 |  |
| (3)許可を受けた都道府県市 |  |
| (4)許可番号 |  |
| ２ 理　　　　　　由 |  □ 移動　　□ 業としての展示　　 □ その他（　　　　　　　　　　　 　　　　　） |
| ３ 飼養又は保管の期間 |  　　年　　月　　日　　時から　　年　　月　　日　　時まで |
| ４ 飼養又は保管の場所 |  |
| ５ 管理責任者 | (1)氏　名 |  |
| (2)住　所 |  | (3)電話番号 |  |
| ６  |  |
| ７  |  |

備　考

１　この通知は、飼養又は保管に係る場所を管轄する都道府県知事（政令市にあってはその長。以下同じ。）に、飼養又は保管を開始する３日前（土曜、日曜、祝日及び年末年始の日数は算入しない。）までに行うこと。

２　「４ 飼養又は保管の場所」欄には、飼養又は保管の許可を受けた都道府県知事の管轄する区域以外の飼養又は保管をする場所を記入すること。また、移動経路を示す地図等を添付すること。

３　「６ 逸走防止措置」欄には、この通知に係る飼養又は保管における逸走防止のための措置の内容を具体的に記入すること。

４　この通知に係る事務担当者が通知者と異なる場合は、「７ 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。

５　この通知書及び添付書類の用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本産業規格Ａ４とすること。

様式第14（第15条第１項関係）

　　年　　月　　日

長野県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　氏　　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所　〒

 電話番号

特 定 動 物 飼 養・保 管 許 可 申 請 書

　　動物の愛護及び管理に関する法律第26条第２項の規定に基づき、下記のとおり許可の申請を

　します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ 特定動物の種類及び数 | (1)種類 |  |
| (2)数 |  |
| (3)実際に飼養又は保管をしようとする数 |  |
| ２ 飼養又は保管の目的 | □動物園等における展示　□試験研究、生物学的製剤・食品・飲料の製造　□生業の維持□その他（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ３ 特定飼養施 設の所在地 |  |
| ４ 特定飼養施設の構造及び規模 | (1)構造 | □おり型施設等　□擁壁式施設等　□移動用施設□水槽型施設等　□その他（　　　　　　　　　　　　　） |
|  |  材　質 |  |
| (2)規模 |  |
| ５ 飼養又は保管の方法 | (1)特定飼養施設の点検方法 | 具体的な方法については、別に保守点検計画を添付すること。 |
| (2)飼養又は保管が困難となった場合の対処方法 |  |
| (3)運搬時の逸走防止措置 |  |
| ６　その他 | (1) 現在の　飼養又は　保管の状況 | ①飼養又は保管をしている数 |   | ②動物の愛護及び管理に関する法律施行規則第20条第３号に規定する措置内容 |  |
| (2) 管理責任者 | 1. 管理責任者
 | □申請者本人 　 □申請者以外（申請者以外の場合は②～④を記入） |
| 1. 氏名
 |  |
| 1. 住所
 |  | ④電話番号 |  |
| ７ 役員の氏名及び住所 |  |
| ８ 添付書類等 | □飼養又は保管の目的に関する説明資料／□特定飼養施設の構造及び規模を示す図面／□特定飼養施設の写真／□特定飼養施設の付近の見取図／□申請者が動物の愛護及び管理に関する法律第27条第１項第３号イからハまでに該当しないことを説明する書類／□獣医師又は行政機関が発行したマイクロチップの識別番号に係る証明書／□脚環の識別番号に係る証明書／□脚環の装着状況を撮影した写真／□特定動物の飼養又は保管に係る管理の体制を記載した書類/□特定飼養施設の保守点検に係る計画□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ９ 飼養保管開始予定年月日 |  年　　　　月　　　　日 |
| 10 現に受けている許可 | (1)番号 |  | (2)許可年月日 | 　　年　　　月　　　日 |
| (3)有効期間の末日 |  　　　年　 　　月 　　　日  |
| 11 備 考 |  |

備　考

１　「１(2)数」欄には、飼養施設において飼養又は保管をする特定動物の最大数を記入すること。「１(3)実際に飼養又は保管をしようとする数」欄には、当面実際に飼養又は保管をしようとする特定動物の数を記入すること。

２　「６(1)現在の飼養又は保管の状況」欄は、申請に係る特定動物を申請時に現に飼養又は保管をしている場合に記入すること。この欄に記入できない場合には、別紙に記載して添付すること。

３　「７ 役員の氏名及び住所」欄には、申請者が法人の場合に記入すること。この欄に記入できない場合には、別紙に記載して添付すること。

４　申請に係る特定動物に入れ墨等により識別措置を実施する場合は、「８ 添付書類等」欄において「その他」にチェックし、括弧内に入れ墨等による識別措置を実施する旨を記入した上で、その実施方法について記入した書類を添付すること。

５　「10 現に受けている許可」欄には、飼養又は保管の許可を受けて特定動物を飼養又は保管している場合であって、当該許可の有効期間内に同一特定飼養施設における同一特定動物に係る許可の申請をする場合に記入すること。

６　この申請に係る事務担当者が申請者と異なる場合は、「11 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。

７　この申請書の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

様式第16（第15条第７項関係）

　　年　　月　　日

　長野県知事　様

申請者　氏　　名

　　（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

住　　所 〒

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号

特定動物飼養・保管許可証再交付申請書

　特定動物飼養・保管許可証の再交付を受けたいので、動物の愛護及び管理に関する法律施行規則第15条第６項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
|  １　 |  |
|  ２　 |  |
|  ３　 |  |
|  ４　再交付を申請する理由 |  □許可証の亡失 □許可証の滅失 □動物の愛護及び管理に関する法律第28条第３項の届出による 　記載事項の変更　（届出日　　　　　年　　　　月　　　　日） |
|  ５　 |  |

備　考

１　「４ 再交付を申請する理由」欄においては、該当する理由をチェックすること。

２　この申請に係る事務担当者が申請者と異なる場合は、「５ 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。

３　この申請書の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

様式第17（第16条第１項関係）

年　　月　　日

　長野県知事　様

届出者　氏　　名

　　（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

住　　所　〒

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号

特定動物飼養・保管廃止届出書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　特定動物の飼養又は保管をやめたので、動物の愛護及び管理に関する法律施行規則第16条第１項の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

 記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　 | (1) |  　　　　年　　　　月　　　　日 |
| (2) |  |
| (3) |  |
| (4)特定飼養施設の所在地 |  |
| ２　 |  □譲渡し　　□引渡し　　□死亡　　　□殺処分 □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　） |
| ３　備　　 考 |  |

備　考

　１　有効期間内の許可に係る許可証を有している場合は、廃止した特定動物飼養・保管に係る許可証を添付すること。

　２　この届出に係る事務担当者が届出者と異なる場合は、「３ 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。

　３　この届出書の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

様式第18（第18条第１項関係）

　　年　　月　　日

長野県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者　氏　　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　所　〒

 電話番号

　　　特定動物の数

　　　飼養・保管の目的

　 特定飼養施設の所在地 　　　 を変更したいので、　　　　　　　　　　　　　　特定飼養施設の構造及び規模

　　　特定動物の飼養又は保管の方法

　　　特定動物の飼養又は保管が困難になった場合の措置

動物の愛護及び管理に関する法律第28条第１項の規定に基づき、下記のとおり許可の申請を
します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| １  | 　　　　　年　　　　月　　　　日 |
| ２  |  |
| ３  |  |
| ４ 変更 内容 | (1)変更前 |  |
| (2)変更後 |    |
| ５ 添 付 書 類 等 | □飼養・保管の目的に関する説明資料／□特定飼養施設の構造及び規模を示す図面／□特定飼養施設の写真／□特定飼養施設付近の見取図／□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ６  |  |

備　考

１　この申請に係る事務担当者が申請者と異なる場合は、「６ 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。

２ この申請書及び添付書類等の用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本産業規格

Ａ４とすること。

様式第19（第19条第２項関係）

年　　　月　　　日

　長野県知事　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　届出者　氏　　名

　　　（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

住　　所　〒

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

特定動物飼養・保管許可変更届出書

 氏名・名称・住所・代表者氏名

 役員の氏名・住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　を変更したので、

　　　特定動物の管理責任者

　　　特定動物の飼養又は保管が困難になった場合の措置

　動物の愛護及び管理に関する法律第28条第３項の規定に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

|  |  |
| --- | --- |
| １  |  　　　年 　月　　　日　 |
| ２  |  |
| ３ 変更 内容 | (1)変更前 |  |
| (2)変更後 |  　 |
| ４  |  年　　　月　　　日 |
| ５  |  |
| ６ 備　　　　　　　考 |  |

備　考

１　「３ 変更内容」欄に記入できない場合は、別紙に記載して添付すること。

　２　役員の氏名・住所に変更があった場合は、変更後の役員が法第27条第１項第３号のイ又はロに該当しないことを説明する書類を添付すること。

３　特定動物の管理責任者を変更する場合は、「３(2)変更後」欄に管理責任者の氏名、住所及び電話番号を併せて記入すること。

４　この届出に係る事務担当者が届出者と異なる場合には、「６ 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。

５　この届出書及び添付書類の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

様式第20（第20条第３号関係）

年　　月　　日

　長野県知事　様

届出者　氏　　名

　　（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号

特定動物識別措置実施届出書

　下記のとおり識別措置を実施しましたので、動物の愛護及び管理に関する法律施行規則第20条第３号の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １許可内容 | (1)許可番号 |   |
| (2)特定動物の種類 |  |
| (3)飼養又は保管をする数 |  |
| ２飼養又は保　管の開始等 | (1)飼養又は保管を開始した日（個体識別措置実施可能日） |  　　　年　　　月　　　日 |
| (2)飼養又は保管を開始し 　た数 |  | (3)従前より飼養又は保 　管をしている特定動　 物の数 |  |
| ３識別措置の　実施 | (1)識別措置の対象 | □特定動物 　 □特定飼養施設□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| (2)識別措置の種類 | □マイクロチップ／ □脚環／ □入れ墨、翼帯等／□特定飼養施設への標識の掲出／ □その他（　　　　　　　　　 ） |
| (3)特定動物に対して　 識別措置を実施し　 なかった理由及び　 その数 |  ①理由 | □特定動物が告示で定める月齢･大きさ等に達していない ため□マイクロチップの埋込みに耐えられる体力を有しないた め□逸走等をした場合にあっても所有者の確認が容易である として都道府県知事が定める場合であるため□専ら食用としての飼養又は保管である等目的を達するこ とに支障があると都道府県知事が認める場合であるため□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| ②数 |  |
| (4)飼養又は保管をす　 る特定動物に係る　 情報（必要に応じて別紙に記入すること。） | ①性別 | □雄　　　□雌　　　□不明　　□その他 |
| ②外見上の特徴 |  |
| ③識別番号 |  |
| ４添付書類等 | □マイクロチップの埋込みに関する獣医師又は行政機関の発行した証明書□マイクロチップの埋込みに耐えられる体力を有しないことを証明する獣医師の診断書□マイクロチップの埋込みに関する学校教育法に規定する教授等の書類□標識の掲出状況が分かるように撮影した写真 |
| ５備　　　考 |  |

備　考

１　「3(4)飼養又は保管をする特定動物に係る情報」欄には、飼養又は保管をする特定動物の識別情報（性別、外見上の特徴及びマイクロチップ又は脚環等の識別番号）を記入すること。特定動物の数が多い場合は別紙に記載し添付すること。

２　添付書類等

(1)マイクロチップによる識別措置が実施されている場合は、獣医師が発行したマイクロチップの埋込みをした事実及びマイクロチップの識別番号に係る証明書又は獣医師若しくは行政機関が発行したマイクロチップの識別番号に係る証明書を添付すること。

(2)老齢若しくは疾病等によりマイクロチップの埋込みに耐えられる体力を有しない特定動物である場合は、その事実を証する獣医師の証明書を添付すること。

(3)特定飼養施設に標識を掲出することにより識別措置を実施した場合は、当該施設における標識の掲出状況が分かるように撮影した写真を添付すること。

３　この届出書及び添付書類の用紙の大きさは、図面等やむを得ないものを除き、日本産業規格

　Ａ４とすること。

様式第１（第３条第２号関係）

年　　月　　日

　長野県知事　　様

届出者　氏　　名

（法人にあっては、名称

及び代表者氏名）

住　　所　〒

電話番号

特定飼養施設外飼養・保管届出書

　特定飼養施設外飼養保管に係る　逸走防止措置の適用除外　について、特定動物の飼養

 　　　　　　　　　　　　 時間の延長

又は保管の方法の細目第３条第２号の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １許可内容 | (1)許可番号 |  |
| (2)許可年月日　（有効期間の末日） | 　　　　　年　　　　月　　　　日（　　　　年　　　　月　　　　日　） |
| (3)許可を受けた特定動物の種類 |  |
| (4)許可を受けた都道府県市名 |  |
| ２ 目　　　　的 | □清掃・修繕等　　□移動　　□業としての展示　　□移動用施設への収容□試験研究　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ３ 理　　　　由 |  |
| ４ 施設外で飼養又は保管をする特定動物の数 |  |
| ５ 施設外で飼養又は保管をする場所 |  |
| ６ 施設外で飼養又は保管をする時間（期間） |  |
| ７ 管理責任者 | (1)氏　　名 |  |
| (2)住　　所 |  | (3)電話番号 |  |
| ８ 危険防止措置 |  |
| ９ 備　　　　考 |  |

備　考

　１　「６ 施設外で飼養又は保管をする時間（期間）」欄には、特定飼養施設の外で行う飼養又は保管の時間が一時間以上である場合に記入すること。

　２　「８ 危険防止措置」欄には、特定動物の利用目的の達成のためやむを得ず係留等の逸走防止措置を講じられない場合又は特定飼養施設の外で行う飼養又は保管の時間が一時間以上である場合の危険防止措置を記入すること。

　３　この届出に係る事務担当者が届出者と異なる場合は、「９ 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。

　４　この届出書の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

様式第２（第３条第４号関係）

年　　月　　日

　長野県知事　様

届出者　氏　　名

法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

住　　所 〒

　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号

特定動物飼養・保管数増減届出書

飼養又は保管をする特定動物の数が増加・減少したので、特定動物の飼養又は保管の方法の細目第３条第４号の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ 許 可 内 容 | (1)許可年月日 |  年　　　月　　　日  |
| (2)許可番号 |  |
| (3)特定動物の種類 |  |
| (4)飼養又は保管をす　 る数 |  |
| ２ 飼養又は保管をする数の増 減 | (1)飼養・保管数の増　 減日 |  　　　年　　　月　　　日 |
| (2)増減の別 | □増加　　　□減少 |
| (3)増減前の飼養・保　 管数 |  |
| (4)増減した数 |  |
| ３ 理　　　由 | (1)増加 | □輸入　　　□譲受け　　□引受け　　□繁殖□その他（　　　　　　　　　　　　　 　　　 ） |
| (2)減少 | □譲渡し　　□引渡し　　□死亡　　　□殺処分□その他（　　　　　　　　　　　　　　 　 　） |
| ４ 識 別 措 置 の 内 容 | (1)識別措置の種類 | □マイクロチップ 　 □脚環 　 □入れ墨、翼帯等□標識の掲出 　□その他（　　　　　 　　 ） |
| (2)特定動物に係る情 報（必要に応じて別紙に記載すること。） | 性　 別 | □雄　□雌　□不明　　□その他 |
| 外見上の特徴 |  |
| 識別番号 |  |
| ５ 備　　　 考 |  |

備　考

１　「４(2)特定動物に係る情報」欄には、特定動物の識別情報（性別、外見上の特徴及びマイクロチップ又は脚環等の識別番号）を記入すること。数が多い場合は別紙に記載し添付すること。

２　この届出に係る事務担当者が届出者と異なる場合は、「５ 備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。

３　この届出書の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。